

第 3 2 回 理事会議事録

開催日時 2005年4月27日(水) 13時30分～16時30分

開催場所 品川第一区民集会所 第2会議室

出席者 理事—柏木 寛、村瀬 禎男、新家 彦司、黒山 昭宣、小泉鐵夫、石田紘三
監事—平田健二

開会(13時30分)

1、出席者の確認

理事6名、監事1名全員出席。

2、議事録署名人の指名

議事録署名人に新家、黒山両理事を指名した。

3、第31回理事会議事録の確認

異議無しと確認した。

4、理事長挨拶

世界の経済界の「エキスパート」の集いとしてスイスのダボスで毎年開催される世界の経済フォーラム(通称:ダボス会議)はご存知の方も多いと思います。

ここで紹介したいのは、経験豊かなCEOや引退したCEOの蓄積した知識と、就任3年以内のCEOを対象に、企業のマネージメントとガバナンスの隔たりに橋をかけようと創設された、米国のCEOアカデミーにおける、AT&T及びヒューズ・エレクトロニクスの前会長兼CEOアームストロング氏(IBMにて30年以上上級管理職を勤める)の考え方で

す。
会社の改革に利用できる力は、①テクノロジー②ブランド③価格④流通⑤財務⑥競争⑦時間の七つのポイントがあり、これらを如何に市場の向っている方向と、客のニーズによりよく応じられるかが大切であると指摘しています。

「エキスパート」の集まりとしてのSEFにおいても、SEFの会員とプロダクトは何か、市場にどのように展開するのか、財務をどうするか、等の議論をすべき時期にきている。

又、組織運営面では理事を経営陣と見立てたとしてワーキンググループリーダーと会員の位置付けを明確化し、外から見やすい形にするべきだと考えます。

5、審議事項

(1) H17年度予算(案)

各事業部門毎に担当理事より事業計画概要と予算案が説明され、又共通管理費と全体

予算については事務局から計画内容、予算案の説明あり。(詳細は別紙資料による)
審議結果原案通りに承認され総会に諮ることとなった。

(2) 定款変更(案)

主たる事務所移転計画に則り第2条(事務所)の変更、及び法改正を織り込んで第4条(特定非営利活動の種類)の変更案が事務局より説明がなされ承認され総会に諮ることとなった。尚、第4条の変更の必要性については再度都庁窓口を確認することとした。
又、定款とは別に運用規定に登録会員(仮称)の織り込みを検討することとした。

(3) 役員人事(案)

6月開催予定の通常総会にて現役員全員の任期満了に付き、次期役員候補について村瀬副理事長より以下の提案がなされた。

理事 柏木 寛、村瀬禎男、新家彦司、小泉鐵夫、石田紘三 (以上再任)

萩原貞雄、黒澤東雄 (以上新任)

監事 平田健二 (再任)

席上提案通りに了承された。新任候補2氏の了解を得た上で次回理事会にて役員候補案として承認の後、総会に諮ることとした。

(4) 個人情報保護について

SEFにおける個人情報の現状が事務局より説明あり。(別紙資料)

当面のアクションとしてHPにおける会員経歴の開示中止とそれに代わる表示方法をホームページ委員会で検討することとした。

又カタログ記載データ等の一部修正すべき事項も散見されることも踏まえ、情報管理機関として事務局の体制を整備して行くことが確認された。

(5) SEF 会報の発行について

会員への情報伝達の一手段として SEF 会報の発行が事務局より提案あり、サンプルが提示された。当面 A-4 版 1 頁程度の内容を毎月メールで発信するが承認された。

(6) 正会員入会審査

出口隆氏の入会審査があり承認された。(推薦者—黒山理事)

1937年生。名古屋大学法学部卒。三菱樹脂にて主として販売業務に従事。

現在は独立して中小企業向けコンサルティング業を営む。

6、報告事項

(1) 賛助会員退会について (報告—事務局)

昨年来コミュニケーション研究会を主に賛助願っていた(株)タイキより退会したい旨の連絡があり、届書類確認次第退会となる。

(2) H 1 6 年度事業報告書 (報告—事務局)

税務署他外部手続きに必要となる頭書報告書について事務局より内容説明がなされた。(別紙参照)

(3) 新規会員増強プロジェクトの取り組み (報告—石田理事)

4 月から立上った当プロジェクトに関して以下の報告がなされた。

- a、名称を E&C 事業チームとする。SEF 組織の中では新規事業開発部会中の一チームの位置付けと考える。
- b、5 月連休明けのカatalog類発送から営業活動に入る。

(4) 事業成行報告

1) 業務受託部会

環境関係支援事業—アプローチ方針 (地域・規模等) の整理中

登録会員も具体的に検討中

2) Catalog検討班

サンプル作成中

7、その他

(1) 次回理事会

5 月 2 5 日 (水) 1 3 時 3 0 分 ~

開催場所 追って連絡

閉会 (1 6 時 3 0 分)

以上

上記議事の経過と要旨を明確にする為に議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれに記名捺印する。

2 0 0 5 年 4 月 2 7 日

シニアエキスパートフォーラム 第 3 2 回理事会

議 長

印

署名人

印

署名人

印